

まじまじ会館前広場再整備のためのワークショップ 便り

ver.1.0

4

きらきら会館前広場の再整備に向けて、4回にわたりワークショップを開催しました。本号では、その最終回の様子を中心にをご紹介します。

第4回ワークショップが開催されました！

12名
が参加

日時：2025年9月28日（日）9時から12時
場所：京島第二集会所（きらきら会館）

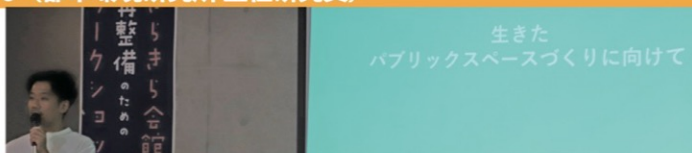
ガイダンス

全4回構成のワークショップの第4回では、これまでの検討成果を踏まえて最終的な広場整備案を作成しました。これについて、通常時・夜間・イベント時などの利用シーンごとに、改善点や新たなイベントの提案を行いました。冒頭では森さんからの挨拶と松浦先生による進行説明があり、続いて学生から前回の振り返りが紹介されました。



ミニレクチャー「生きるパブリックスペース」土橋 悟 さん（都市環境研究所 主任研究員）

土橋さんは「生きるパブリックスペース」をテーマに、学校跡地の改修や静岡・青葉通り、清水商店街などの事例を紹介しました。小さな実験的取り組みを重ねながら、可動椅子や照明ワークショップを通して人の活動を引き出し、街全体で広場やネットワークを育てることの重要性を強調しました。



グループワーク（ロールプレイングゲーム・個別課題対応ゲーム）/ 全体発表

【A チーム】イベント時・日常時のいずれにも広く使える場を目指しました。動線を丸みのある形で奥へ導く配置が評価されましたが、住宅が近いため騒音の懸念が指摘されました。小型スピーカーの分散配置や指向性制御など、技術的対策が検討されました。暑熱対策としてのミストは維持管理の工夫が前提です。フリー Wi-Fi や多言語対応のデジタルサイネージも望ましいとされました。ごみ集積は置かず、将来的に戸別回収へ移行することが必要との意見が出ました。

【B チーム】レインガーデンの広がり重視し、ベンチを増設して滞留性を高める方針を示しました。月1回に限らず、小さな屋台イベントを頻繁に開催することで、日常的な賑わいを生み出すことを提案しました。常時設置できる小さな仕掛けの導入も望まれました。また、非常時には太陽光発電や防災ベンチを活用し、平常利用と防災機能の両立を図ることの重要性が指摘されました。デジタルサイネージは費用対効果を考慮し、慎重に導入すべきとされました。

【C チーム】雨水を循環させるのではなく浸透させる方式を採用し、蚊の発生を抑える必要性を指摘しました。ベンチは広場側だけでなくレインガーデン側にも向ける配置が望ましいとされました。自転車放置は「停めにくい形」で抑止し、注意喚起には多言語ビクトグラムによるポジティブな掲示を推奨しました。サイネージは位置・大きさ・管理体制の見直しが必要です。水盤の埋込照明は維持が難しいため、プランター一体型照明や自動散水設備、パラソルの設置が適切とされました。

【土橋さん】提案がイベント利用に偏っており、日常利用を成立させる仕組みづくりが最重要だと指摘しました。自転車や酔客などの課題を設計で抑止する工夫が必要であり、空間整備と運営体制を不可分に考えるべきと述べました。運営主体を商店街、公社、あるいは第三者団体とするかによって運用方法や料金設定が変わるため、空間設計と運営のガバナンス設計を一体で検討すべきと強調しました。

【松浦先生】3つの修正案はいずれも整合性があり、小さな修正で前進できると評価しました。ただし、管理者やクレーム対応の視点を取り入れた現実的な案が不可欠と述べました。設計者は空間をつくるが、場を育てるのは利用者であるとし、住民・商店・来訪者の折り合いを取りながら「生きたパブリックスペース」を形成する必要があると強調しました。次の段階では、運営設計とプレイスメイキングが大きな論点になるとまとめました。

【森さん】利用者や管理者など、多様な視点を可視化できたことを成果と評価しました。運営責任が「グレー」である点は課題ですが、柔軟性を生む利点もあると述べました。今後は、誰がどこを管理するのかを設計段階から整理する必要があると指摘しました。ごみや電柱、防災といった長期的な課題は継続的に議論すべきであり、またミニレクチャーなど学びの機会を今後も続けたいと呼びかけました。

【大和さん】商店街として、イベントだけでなく日常的にも使える場にしていきたいと述べました。高齢者の語らいの場、若者のワークショップの場、子どもの学びの場など、多世代が利用できる空間を目指す姿勢を示しました。商店街が担う運営・維持管理の負担について理解と協力を求めつつ、住民や来訪者が自由に使うことも「イベント」として前向きに受け止めたいと語りました。



編集：千葉大学都市計画松浦研究室

発行年月日：2025年10月24日

発行：墨田区役所



RPI 株式会社 地域計画通合



松浦 健治郎 准教授



藤巻 胡桃



森田 夏瑞樹



総括・A班担当



C班担当



B班担当

グループワークの結果 (A チーム)

まきまき会館前広場再整備
のためのワークショップ 便利

4

○通常時

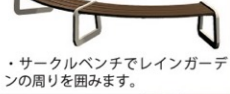
折れ戸



レインガーデン



サークルベンチ



A
チーム

- 良い点
- 悪い点
- 改善のアイデア

既存のサルスベリ

既存の石

フリーWi-Fiが欲しい

デジタルサイネージの運用問題

・誰がデータを更新するのか？（商店街？）

最近、外国人観光客が増えており、デジタルサイネージも多言語に対応すべき

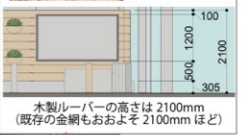
- ・舗装はレインガーデンを起点とした波紋デザインとします（透水性舗装）。
- ・舗装色は商店街のレンガの色に合わせることで統一感を出します。

- ・商店街の地図看板は10月に新しくなる予定（新規店舗が多いため）
- ・しばらくは地図看板とデジタルサイネージを併用し、将来的にはデジタルサイネージに一本化してはどうか？

- ・ボードは不要との意見が多かったことから、いづれなくことを想定して現状維持とします。

ゴミ回収ボックスは商店街沿いに置いてあると、ポイ捨てする人が出たり、粗大ゴミを勝手に捨てる人がいたりするため、将来的にはなくしてもらうのが理想

木製ルーバー + 壁面緑化



デジタルサイネージ

・敷地境界部分の道路側に壁掛けデジタルサイネージを設置します。
・商店街の情報やまきまき会館のイベント情報などが流されるイメージです。



折りたたみ式ゴミ箱

・交差点部から移動し、使わない時には折りたたみます。

○イベント時（ステージ）

仮設ステージとスツール



会館内への動線を確保します

音の出るイベントをすると警察に苦情の電話をする近所の住民がいる

夏の暑い時期はミストシャワーがあるとよい

夏のイベント時は既存のポールを活用して、タープを張ることで日陰を作ります。

スピーカーなどの利用のための屋外電源

A
チーム

- 良い点
- 悪い点
- 改善のアイデア

グループワークの結果

(A・B チーム)

きらきら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便利

4

○通常時 (夜間)



既存の街灯

既存のイベント用照明

既存のイベント用照明

既存のイベント用照明

- ・夜のイベントはやっておらず、既存のイベント用照明は使っていない
- ・近くのスーパー (Big A) は夜遅くまで営業しており、明るい

ベンチの足下が光る



ポラードが光る

良い点

悪い点

改善のアイデア

A
チーム

○通常時

折れ戸



- ・きらきら会館の内外を一体的に使えるように折れ戸とします。
- ・広場再整備では整備できないため、次回の建物改修時に検討します。

レインガーデン



- ・レインガーデンと水盤、既存の手押しポンプ・石を共存させます。
- ・手押しポンプから水盤に水を流すことができ、水は循環します。

サークルベンチ



- ・サークルベンチでレインガーデンの周りを囲みます。

子どもが水遊びできる空間があるといいな

既存のサルスベリ

レインガーデンの一部に、水遊びのできる場を設けるに賛成

既存の石

キンカンの苗

夜のイベントをやってみたい

春・秋のイベントをやってみたい

子ども向けのイベントをやってみたい

レインガーデンをもう少し広げてもいいかも？
必然的にベンチも長くなるかも？

- ・舗装はレインガーデンを起点とした波紋デザインとします (透水性舗装)。
- ・舗装色は商店街のレンガの色に合わせることで統一感を出します。

左端の角に別の形のイスを置いてみたら？

- ・ポラードは不要との意見が多かったことから、いづれなくことを想定して現状維持とします。

防災のベンチなど、
すみに座れるものがあると助かる

広場のシンボルがあつたらいいな

木製ルーバー + 壁面緑化

- ・敷地境界部分は木製ルーバーで覆います。
- ・壁掛けのプランターで壁面緑化を施します。



木製ルーバーの高さは 2100mm
(既存の金網もおおよそ 2100mm ほど)

デジタルサイネージ

- ・敷地境界部分の道路側に壁掛けデジタルサイネージを設置します。
- ・商店街の情報やきらきら会館のイベント情報などが流されるイメージです。



看板はここでもいいのか？

折りたたみ式ゴミ箱

- ・交差点部から移動し、使わない時には折りたたみます。

B
チーム

良い点

悪い点

改善のアイデア

グループワークの結果 (B チーム)

まらまら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便り

4

○イベント時（キッチンカー）

テーブルとスツール



西千葉アーバンファームの例

・キッチンカーなどで購入した食べ物を食べられるテーブルとスツールを設置します。

日曜日の商店が閉まる時にキッチンカー稼働させたい

屋台やワークショップに使いたい

会館内への動線を確保します

夏のイベント時は既存のポールを活用して、タープを張ることで日陰を作ります。

・キッチンカーは2台ほど設置可能です。

キッチンカー用の屋外電源

B

チーム

良い点

悪い点

改善のアイデア

○通常時（夜間）



明るめの街灯

既存の街灯

既存のイベント用照明

既存のイベント用照明



ベンチの足下が光る



ボラードが光る

太陽光を取り入れるボラードなど

B
チーム

良い点

悪い点

改善のアイデア

グループワークの結果 (Cチーム)

きらきら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便利

4

○通常時

折れ戸



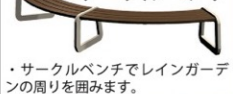
- ・きらきら会館の内外を一体的に使えるように折れ戸とします。
- ・広場再整備では整備できないため、次の建物改修時に検討します。

レインガーデン



- ・レインガーデンと水盤、既存の手押しポンプ・石を共存させます。
- ・手押しポンプから水盤に水を流すことができ、水は循環します。

サークルベンチ



- ・サークルベンチでレインガーデンの周りを囲みます。

木を見て座りたい

既存のサルスベリ

ベンチをもっと外にする

外と内どっちを向いても座れるように

既存の石

波紋の大きさに差をつける

- ・舗装はレインガーデンを起点とした波紋デザインとします（透水性舗装）。
- ・舗装色は商店街のレンガの色に合わせることで統一感を出します。

サイネージは小さくても良いかも？

災害情報を表示できる

サイネージは誰が管理運営するのか

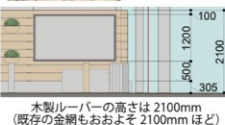
通りすがりにサイネージを見づらい

- ・ボードは不要との意見が多かったことから、いづれなくことを想定して現状維持とします。

〇〇ができる場所、という表現

ポジティブな看板・わかりやすいサイン

木製ルーバー + 壁面緑化



木製ルーバーの高さは 2100mm (既存の全網もおおよそ 2100mm ほど)

デジタルサイネージ

- ・敷地境界部分の道路側に壁掛けデジタルサイネージを設置します。
- ・商店街の情報やきらきら会館のイベント情報などが流されるイメージです。



折りたたみ式ゴミ箱

- ・交差点部から移動し、使わない時には折りたたみます。

良い点

悪い点

改善のアイデア

○イベント時 (ステージ)

仮設ステージとスツール



千葉県佐倉市の例

- ・木製ルーバー側に仮設ステージを設置し、その周りにスツールを設置します。
- ・演奏会や野外映画上映会など様々なイベントが開催可能です。

- 夏のイベント時は既存のポールを活用して、タープを張ることで日陰を作ります。

立て込み式のタープを設置

パラソルの設置

スピーカーなどの利用のための屋外電源

イベントではなく、日常使いも重視したい

会館内への動線を確保します

やってみたい：商店街のイベント

- フリマ
- 屋内でステージを開設
- 屋内でシアター
- 屋内でワークショップ
- 運動のイベント
- 夏祭り
- 物産店

使用料や使用許可などの仕組み作りが必要

壁があると自転車を止めちゃう

良い点

悪い点

改善のアイデア

C チーム

グループワークの結果 (Cチーム)

きらきら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便利

4

○通常時（夜間）



ベンチの足下が光る

ポラードが光る

良い点

悪い点

改善のアイデア

既存の街灯

既存のイベント用照明

既存のイベント用照明

既存のイベント用照明

水やりを担当する代わりに、運営の権利を持つとか？

水やりと一体的に整備

自動散水システムによる効率的な水やりのため、
プランターの数を減らす

埋め込み型はメンテナンスが難しいかも

○レインガーデン断面図

勾配が逆になってしまう？

雨樋をつたって直接ポンプに入れる水もあり

ある程度の水質が必要

・既存のサルスベリ・手押しポンプ、きらきら会館建設時に土の中から出てきた石を活用します。

・手押しポンプから流れる水は4段の水盤を経由して、レインガーデンに流れ、地下の雨水タンクに戻る仕組みです。

・床は透水性舗装とします。

既存のサルスベリ

水盤

既存の石

手押しポンプ

バイオジョフィルターにするのは？

蒸発

蒸発

透水性舗装

浸透

浸透

浸透

浸透

一部雨水タンクへ

水を浸透させると汚れてしまう

蚊が発生してしまう

0 50cm

0 20cm

平面図

断面図

良い点

悪い点

改善のアイデア

C チーム

C チーム

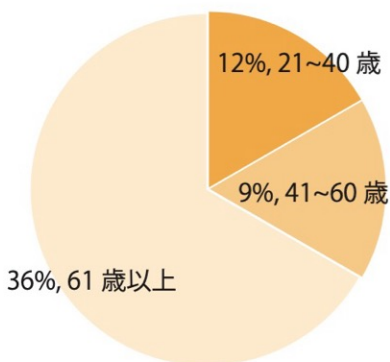
参加者アンケート結果

きらきら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便り

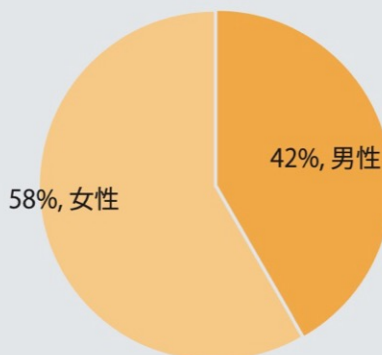
4

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。
(回答者数：12名)

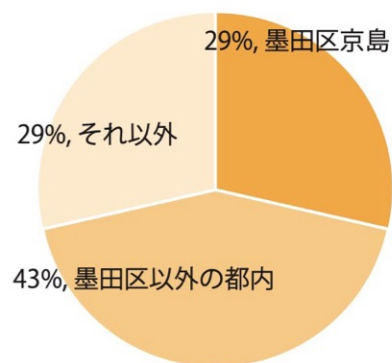
参加者の年齢層



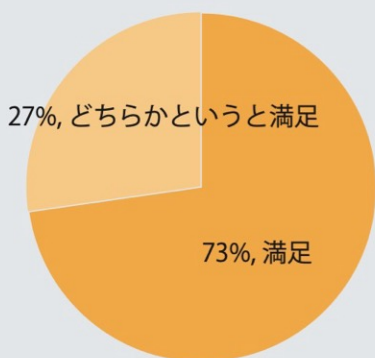
参加者の性別



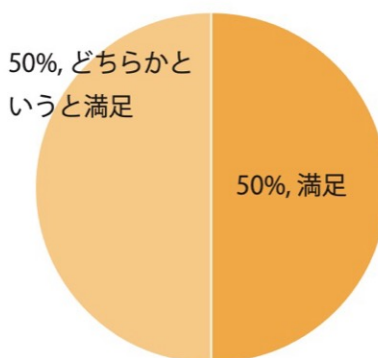
参加者のお住まい



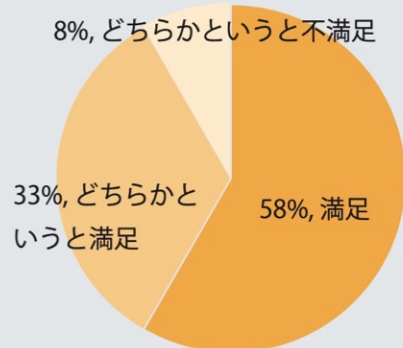
レクチャーについて



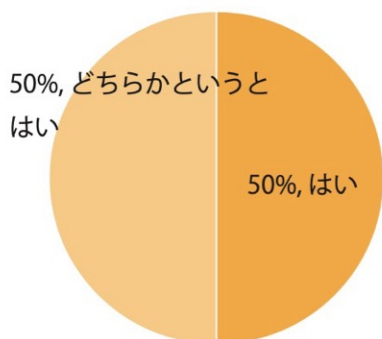
広場提案のアイデア検討について



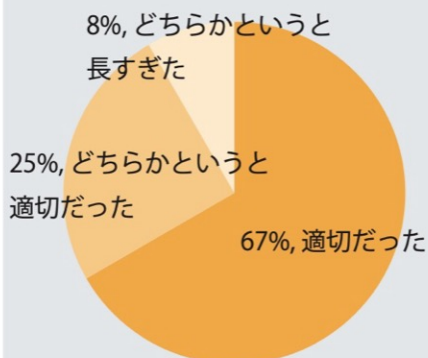
第2回までの提案は反映されていましたか



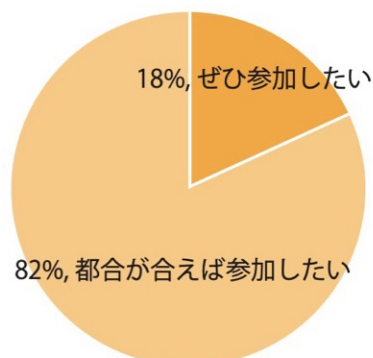
模型から将来の広場のイメージは広がりましたか



話し合いの時間は適切でしたか



展示会に参加したいですか



参加者アンケート結果

まらまら会館前広場再整備
のためのワークショップ 便り

4

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。

(回答者数：12名)

自由記述

前のスクリーンにタイマーを映すと良い
と思いました！学生さんの資料・模型の
クオリティが素晴らしいと思いました。
また、地域の方が意見を共有し合える場
があるのは良いと改めて感じました。皆
さんのアイデアが詰まった広場ができる
ことを願ってます！

21~40歳 女性



2回目が初で今回出てみましたが、かな
り案がまとまってきて、現実的なイメ
ージができました。沢山の意見がありま
す！楽しみです。

41~60歳 女性



ありがとうございました。

61歳以上 女性



すべての回に参加できなかったので、十
分にお手伝いできなかったのですが、全
体としてはとても面白かったです。

61歳以上 男性



本格的な模型を囲む上で将来の活用イ
メージが想起しやすかったので良かつ
た。また、グループ内で積極的な意見
交換が行われたことで、現状の提案の段
階での課題点も洗い出せたので
良かったです。

21~40歳 女性



いろいろな立場の方が話し合うと、いろ
んな提案が出てきて、より良
いものができあがると思われま
した。

61歳以上 女性



いろんな意見を聞くことができ
てよかった。自分の立場からの
発言がなかなかできなくて反省
している。最終的な原案がまと
まってよかった。

61歳以上 女性



地域の方や学生さんなどとワー
クショップができて、
視野が広がりました。

61歳以上 女性



丁寧に話を聞いてもらい、イ
メージ化されていると思いま
す。

61歳以上 男性



展示会を開催します！

これまでのワークショップの集大成として、最終提案やこれまでの過程に関する展示を行います。

日時：2025年10月28日（火）～31日（金）午前9時～午後5時

場所：千葉大学 墨田キャンパス 1階エントランスホール



集合写真